

お 知 ら せ

東京大学大学院医学系研究科機能生物学専攻
博士課程・修士課程入試説明会

研究に熱意のある人を広く求めます。参加者の出身学部は問いません。

日時：2023 年 5 月 13 日 (土) 13:30-15:30

詳細は下記の説明会ホームページをご覧ください。

ホームページ：<https://sys-pharm.m.u-tokyo.ac.jp/nyushi2023/index.html>

※開催に関わる最新の情報は HP をご確認ください。

研究分野及び教主任

- ・細胞分子生理学：松崎政紀 (mzakim@m.u-tokyo.ac.jp)
前頭皮質回路と意思決定・運動学習の細胞生理学
<https://plaza.umin.ac.jp/~Matsuzaki-Lab/>
- ・統合生理学：大木研一 (kohki@m.u-tokyo.ac.jp)
2 光子カルシウムイメージングを用いた大脳皮質の機能的神経回路の研究
<https://physiol1.m.u-tokyo.ac.jp/ern24596/>
- ・細胞分子薬理学：廣瀬謙造 (kenzoh@m.u-tokyo.ac.jp)

ac.jp)

先端的イメージング技術によるシナプス機能制御メカニズムの研究

<http://www.pharmacol.m.u-tokyo.ac.jp/>

- ・システムズ薬理学：上田泰己 (hiro@m.u-tokyo.ac.jp)

睡眠・覚醒リズムをモデルとした個体レベルのシステム生物学

<https://sys-pharm.m.u-tokyo.ac.jp/>

- ・脳機能動態学 (連携講座)：上口裕之 (hiroyuki.kamiguchi@riken.jp)

神経系の発生や病態の仕組みを脂質シグナルから解き明かす

<https://cbs.riken.jp/jp/faculty/h.kamiguchi/>

問い合わせ先：東京大学大学院医学系研究科

システムズ薬理学教室 上田泰己

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

TEL: 03-5841-3415 FAX: 03-5841-3418

E-mail: uedah-tyky@umin.ac.jp

次号予告

第 74 巻 3 号/2023 年 6 月刊

特集「クロマチンによる転写制御機構の最前線」

ゲストエディター：木村 宏 (東京工業大学)

特集によせて 東京工業大学 木村 宏

I. 分子レベル

1. スクレオソームと転写 東京大学 胡桃坂仁志
2. メディエーターと転写 横浜市立大学 高橋 秀尚
3. 翻訳後修飾と転写 東京工業大学 佐藤 優子

II. 転写抑制のメカニズム

4. ヘテロクロマチン構造形成と転写抑制の分子機構 基礎生物学研究所 中山 潤一
5. ヘテロクロマチン形成におけるヒストン修飾の意義 理化学研究所 眞貝 洋一

III. 核内ドメインと転写

6. 非コード RNA と転写制御 がん研究会がん研究所 斉藤 典子
7. 核小体におけるリボソーム遺伝子の転写機構 国立遺伝学研究所 前島 一博
8. 染色体上 RNA を介した染色体対合 大阪大学 平岡 泰

IV. 転写制御と生命現象

9. ダイレクトリプログラミングと転写制御 九州大学 鈴木 淳史
10. 初期胚における転写制御 山梨大学 石内 崇士

V. クロマチンと転写制御に関する新技術

11. クロマチンによる転写制御に資するオミクス技術 九州大学 大川 恭行
12. 単一遺伝子イメージング技術 九州大学 落合 博
13. 転写制御を可能にする人工細胞核 大阪大学 原口 徳子

VI. 転写の理解を目指した計算機・数理モデリング

14. スクレオソームダイナミクス 量子生命科学研究所 河野 秀俊
15. 初期胚におけるクロマチン運動と転写制御 国立遺伝学研究所 木村 暁